

SA 吹田通信 第60号

発行 SA吹田事務局 〒564-0004 吹田市原町3丁目7番2号 TEL/FAX06-6388-3380
 ホームページ <http://outdoor.geocities.jp/suitabear/sasuita.htm>

SA おもちゃづくり市民塾



千里こども野外カーニバルに参加



八木 秀雄 (SA16期)

平成20年5月5日(祭)午前10時より午後3時まで千里北公園で開催された「千里こども野外カーニバル」にSA吹田おもちゃづくり市民塾が参加しました。

当日までには、2月14日の打ち合わせに始まり代表者会議、実行委員会を含め計5回の委員会に市民塾の山地さんが代表となり、世話役の2人も交代で参加いたしました。

この日は前日までの晴天とかわって曇天でした。そして今回はいつもの会場である青少年野外センターが改築工事のため、千里北公園一円で行われ当日の参加は21関係団体が集まりました。地域の民生・児童委員会、大学サークル、こども育成を主にしたボランティア団体です。

SA吹田おもちゃづくり市民塾は今回正面受付・案内の近くですが、道路には屋台の出店が並び、その裏側になり見つけにくいかなあと思いましたので、道路からのぼりの旗で誘導するようにしました。天候の影響でしょうか午前は出足も遅く、一度雨にもあいましたが、昼前ごろから親子づれが増えてきました。

他のブースも見ましたが、私たち39名が



一同に会しおもちゃづくりをやっている姿は圧巻でした。遊び方を教え、丁寧に作り方を教え、出来あがれば笑顔で「ありがとう」といって、遊んでいました。天候もなんとか終了予定の3時までもちぎりぎりまで子供たちはつくっていました。目に止まったのは大勢の地域の委員の方が、今後の活動に参考にしたいとこられたことです。尚、作品数は24点で約1,630個でした。ご苦労さまでした。

吹田産業フェア参加

先達ての5月10日(土)吹田市文化会館(メイシアター)の3階において、すいた国際交流プラザ子供のコーナーであった吹田おもちゃづくり市民塾のおもちゃづくり風景写真

(Y・F)



「すいた国際交流プラザ」にSA吹田参加

田尻駿一郎 (SA17期)

去る5月10日(土)、11日(日)の2日間にわたり、吹田市文化会館(メシアター)において、吹田市国際交流協会(SIFA)主催の「すいた国際交流プラザ」が開催されました。前日はあいにくの雨で出足が不調でしたが、日曜日はずっかり晴れあがり大勢の人出となりました。SIFAや吹田市内で国際交流、多文化共生分野で活躍している団体が、喫茶、日本文化体験、子どもコーナー、民族屋台村などを開設され賑わい、また民族音楽・舞踊・楽器演奏などが行なわれました。SA吹田もボランティア参加し、会場設営や運営などを支援し盛り上げました。



～ 高齢者疑似体験研修会に参加して～

松川 裕 (SA17期)



去る5月15日、吹田市立総合福祉会館において「高齢者疑似体験研修会」が、吹田市社会福祉協議会の主催で実施され、今回は少人数の研修ながら、参加者はSA吹田の皆さんがほとんどでした。この学習のねらいは、福祉後進国といわれるわが国でも、誰もが普通の生活をする権利、ノーマライゼーションの理念を理解し、高齢者や障害者を除外する社会からバリアフリーの社会へと、意識を変える必要が重要になってきているからです。

今回は、社会福祉協議会としては初めての研修会で、器具も真新しく職員の皆さん

も初体験、「安全に気をつけて 五感を研ぎ澄ませよう」が今回のテーマでした。

これまでSA吹田の活動として、毎年小学校で「アイマスクや白杖を使ったブラインドウォーク」の疑似体験学習を実施してきておりますが、社会福祉協議会もこれから学校で器具を使っての高齢者や障害者の疑似体験を通して、助けあって生きる姿や人権の尊重に生徒が自ら気づくことの出来る学習活動を展開し、体験福祉教育を実施していこうとしています。実施するにあたって、SA吹田の皆さんの絶大なる応援を願いたいと・・・。

体験内容：足元から順番につけていきます。

筋力低下体験(足首用・手首用アンクルウエイト)

屈曲困難体験(ひざ用・ひじ用サポーター)～足首は1～2kg 手首は500g

手指機能低下体験(ゴム手袋&テープ)～ゴム手袋は2枚重ねテープで指2本固定

姿勢変化体験(おもり付きベスト)

視覚障害体験(ゴーグル)～白内障や視野狭窄

聴覚障害体験(イヤードیفENDER)～難聴



5月度 SA 連協理事会抜粋報告



1. SAの状況

高齢者大学同窓会連絡協議会が発足
5月9日発足パーティーが開催された。

大阪府下15支部で構成される。カルチャー活動から、より社会貢献活動に注力した方

針が提示された。大阪府行政との会合橋下体制下SA、高齢者大学の府行政の説明で8月からは、限りなく講座を継続できる可能性は低いと判断した。我々としては、8月以降来年3月まで講座をなんとかしても続けたい。8月以降の講座をいかにして続

けるかと言うことに、みんなで協力していくことで一致した。ファイン財団も続ける意志はある。何かの形で一緒になって検討したいと表明された。大阪府議会に向けた試案がここ1～2週間で結論がでる。

2. 役員、各委員会、部会員の選出

上島三郎氏（大阪市）が副理事長と企画委員長に就任。今回5つの委員会を設置。渉外、企画委員は理事の中から6～10名選出。歌体操交流委員長には中野氏（健康福祉

3期）が就任。歌体操の更なる活動を活発に出来るように、大阪府下各地区の交流が出来るような形を取っていく。SA能勢解散、大阪府下23ブロックとなる。



5 月度 SA 吹田役員会報告



会員の継続、新入会員状況について

SA吹田会員の継続状況について、各ブロック長から現況報告があった。ブロック長は不明会員に確認し、6月度役員会で確定の上、ブロック別名簿をSA通信配布に合わせて作成する。

心ふれあいネットに関する報告事項

2007年度活動報告並びに決算告書（60P）を大阪府に提出し承認待ち。
心ふれあいネットの会則改定の件並びに新年度役員と今後の活動については、後日「心ふれあいネット」幹事会で審議する。

SA吹田通信

印刷日は5月30日（金）9:00～ 社会福祉会館。社会福祉会館。

SA吹田の部会活動の進め方

サポーター、部会長、部員については各部会にて検討して欲しい。

部会報告

広報部会： 基本は4ページ、状況に応じ

て増ページ。SA吹田のパンフレット作成。SA吹田役員名刺作成。

歌体操部会： 連協役員は牛田氏より橋本氏に交代、6月役員会で承認を得る。

おもちゃ部会： 役員留任（奥氏病気の為退任）

国際交流部会： 大阪府地域福祉振興助成金を申請。

大阪府 SA 連絡協議委員会への役員派遣名簿



理事長	佐藤宏一(18期)	理事渉外委員	小川忠夫(18期)
理事企画委員	武井 貢(20期)	ホームページ部会長	森 孝二(18期)
広報委員	田原美佐穂(19期)	おもちゃ推進委員	熊田眞也(18期)
歌体操交流委員	6月役員会で決定		



. . . 歌体操部会の担当となって . . .

自分自身の楽しみと健康維持のため気楽にやっていた歌体操を、今後はボランティアを含めた活動にしていこうということになりました。現在いろいろな地区施設等で活躍されている歌体操の会の方々が、歳月

藤川安高（SA19期）も重ね体力的にもきつくなって来る時期、イン吹田歌体操の協力を得て、活性化のため歌体操を指導できる後継者を育てる道筋をつける役が回ってきました。お役にたてるかどうか、興味はあるのでダメもとでい

いから自分の出来る範囲で、あとは後ろで支えてくださる役員、歌体操関連の人の力添えをお願いしてすすめていきたいと考えています。

まだ歌体操の知識も僅かしかありません

し経験、技術も足りません。いちからの勉強です。今回、新しい担当役員メンバーと共に、イン吹田に入会してスキルアップをすることにしました。

よろしくをお願いします。

SA 吹田通信「活動予定欄」掲載について ~ 広報部より ~

各グループ皆さんの活動予定は 毎号最終ページに掲載しております。出来るだけ多く掲載したいのですが 紙面スペースの都合と公平性の点から 今後は下記の基準で掲載いたしますのでご承知おきください。

- 1、 SA 吹田の行事や SA 吹田が協力・支援する活動。
 - 2、 各部長の承認を得た活動（それを広報部に連絡していただく）。
 - 3、 広く呼びかけ その活動にひとりでも多く参加して欲しい活動。
 - 4、 個人的な活動や固定したグループだけの活動は 基本的に掲載しない。
- HP で参加を呼びかけたい場合は、HP 担当まで連絡してください。

SA 吹田「活動予定欄」

月日	内容	時間	場所	担当
6月14日(土)	おもちゃづくり市民塾	10:00~12:00	北千里公民館	小北
6月28日(土)	おもちゃ教室	13:30~15:30	千里第3公民館	小北
6月25日(水)	イン吹田歌体操	10:00~12:00		橋本

今月の SA 吹田行事予定

6月13日(金)	SA 吹田役員会	10:00~12:00	総合福祉会館
6月16日(月)	歌体操部会	10:00~12:00	総合福祉会館
6月20日(金)	おもちゃ部会	15:30~	SA ハウス
	国際交流部会	検討中	
印刷日に開催	ブロック長部会	10:00~	
	広報部会	予定なし	

高齢者ケア関係

6月14日(土)	高齢者ケア / たんぽぽ歌体操	14:00~15:00	たんぽぽ
6月20日(金)	高齢者ケア / 弘済院歌体操	14:00~15:00	弘済院 2 特

「編集後記」広報として SA 吹田通信を編集して一年、読みやすく SA 情報を会員の皆様に如何にうまく伝えられるか思案しながら発行してまいりましたが、文字、数字の間違い、文章の「てにをは」等を指摘され、ご迷惑をおかけしましたが継続して本号も発行できるのは会員皆様のご協力があったからこそと広報一同感謝致しております。有難うございました。

次号からは新しい担当者に代わり、より良い SA 吹田通信の発行になると思います。会員の皆様、変わらぬご協力宜しくお願い致します。そして SA 吹田通信を戸別に配達して頂いている会員の皆様お力添え有難うございます。そしてご苦労様です。

(広報 藤川)